

# 事業アイデアへと導く 市場・技術情報分析と未来予測

—講師—

株式会社ファースト・イノベテック 代表取締役 川崎 響子 氏

日時 2024年11月1日(金) 午前10時30分～午後4時30分  
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)  
会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

## 【開催趣旨】

現代のビジネス環境は急速に変化しており、確度の高い事業アイデアとキーとなる研究開発テーマの創出が必要です。将来にわたり新規事業を成功させるためには、企画担当者だけに限定せず開発担当者も市場・技術トレンド情報の獲得と未来予測が欠かせません。

本セミナーでは、市場・技術トレンド情報の収集と分析方法を学び、未来予測の手法を実践的に理解することで、ビジネスチャンスを見極め、新規事業アイデアを効果的に創出するスキルを身につけます。さらに蓄積した情報を後々にわたって開発メンバーが活用しやすいデータとして整理するノウハウ、また自社視点で分析、考察する方法を学びながら、演習を通して理解を深めていきます。

## 【習得知識】

- ・新規事業、新商品構想に活用する情報収集の方法
- ・蓄積した情報を新規事業企画へと導く市場分析・未来予測法
- ・市場分析結果をもとに事業アイデア・研究開発テーマへと展開するノウハウ

## 【受講対象者】

- ・新規事業企画を行う企画担当者、研究開発者
- ・研究開発テーマ企画を行うリーダー、担当者
- ・予備知識不要

## 【プログラム】

### 1. 市場動向と市場調査の重要性

- (1) 現代のビジネス環境
- (2) 企業が抱える課題
- (3) 新規事業創出フロー
- (4) 市場動向をつかむ理由
- (5) 市場調査を研究開発部門が行う効果

### 2. 情報収集とデータ整理法

- (1) 情報収集の基本ステップ
- (2) 目的定義と情報収集計画
- (3) 情報収集法: 一次情報
- (4) 情報収集法: 二次情報
- (5) ターゲットに応じた情報収集術
- (6) データ整理の基本ステップ
- (7) 目的定義とデータ整理計画

【演習】インターネット調査による情報収集

### 3. 情報分析法

- (1) 情報分析の基本ステップ
- (2) 情報分析フレームワーク: PEST分析
- (3) 情報分析フレームワーク: 3C分析
- (4) 情報分析フレームワーク: ファイブフォース分析

【演習】フレームワークを活用した情報分析

### 4. 未来予測法

- (1) 未来予測手法フレームワーク
- (2) デルファイ法
- (3) シナリオプランニング
- (4) 保有技術領域における未来予測
- (5) 事業アイデア創出に活用する未来予測

【演習】フレームワークを活用した未来予測

### 5. 新規事業

～研究開発テーマ創出のための情報活用

- (1) 研究開発テーマ創出の基本ステップ
- (2) ターゲット市場を決めるための情報活用
- (3) 事業アイデア創出における情報活用
- (4) 投資技術選定における情報活用

【演習】事業アイデア創出

### 6. 質疑応答／名刺交換

※演習ではインターネット調査を予定していますので、可能であればネット環境をご準備いただけますと幸いです。  
※項目名や順番などは予告なく変更される可能性があります。

## PROFILE 川崎 響子(かわさき きょうこ)氏

大学卒業後、国内大手メーカーにてDRAM開発、また外資系半導体ベンダーにて一部上場企業向けの専用LSI開発に従事する。一部上場企業にて、新商品向けLSIや組み込みシステム開発(ハード・ソフト)や技術戦略の立案に従事する。会社員時代を通して、主に新規事業の立ち上げや新商品の開発に従事しつつ、技術戦略リーダーとして売上アップにつなげる開発戦略の立案、開発テーマの提案から商品実用化開発までを一貫して遂行する。

現在、株式会社ファースト・イノベテックを立ち上げ、新規事業・新商品開発コンサルティング、および開発支援を行う。

